

# 環境保全及び協働取組に関する協力協定

～一般財団法人セブン-イレブン記念財団、環境省、一般社団法人環境パートナーシップ会議～

○目的：日本全国における環境保全活動及び環境の保全に関する協働取組の推進を図り、もって、地域における環境問題の解決に向けた取組及びSDGs達成に向けた取組の促進、並びに各地域社会の持続的な発展に寄与すること

## 当面の協力活動

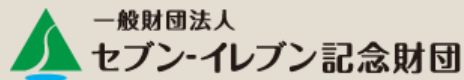
本協定に基づき、持続可能な地域の発展を目指して、各地の民間団体等の環境活動を、より効果的に支援する方策を検討し、展開する「ローカルSDGs活動サポート協議会」（仮称）を立ち上げる。

2021年度、本協議会では

- ・ 地域循環共生圏（ローカルSDGs）についての普及啓発、多様な主体の参画を推進する
- ・ 地域循環共生圏（ローカルSDGs）の各地域での取組事例など情報発信を行う
- ・ 各地域の環境保全活動の支援者間及び実施者とのパートナーシップ形成支援（組織運営の継続性確保の観点も含む）
- ・ 助成等各種支援に関する情報発信を実施する。

また、地方環境パートナーシップオフィス(EPO)ネットワークとの連携に関する検討協議を開始する。

※今後、三者の合意に基づき、適宜協力項目を追加する。



全国のセブン-イレブン店頭でお預かりした募金と(株)セブン-イレブン・ジャパンからの寄付金をもとに、日本の四季折々の美しい自然や貴重な生態系を次世代に引き継ぐために、地域に根差した環境市民団体の活動の支援や、産官学民が連携した地域一体型の森づくりなどを行う。



協働取組を推進するため、協働取組に関する情報及び資料を収集・提供し、また、協働取組を行う国民、民間団体等相互間の情報交換及び交流の機会を提供し、その他便宜供与等を行う。(環境教育促進法に定める事務)

SDGs実現の方向性をもって地域社会が発展する「地域循環共生圏」を推進している。



地球環境パートナーシッププラザ(GEOC)の受託団体。持続可能な社会に向けた協働取組を支援する。アウトリーチ、各地の環境保全活動及び協働取組の相互参照の場づくりをする。